

2023年度 ニチキッズ仙台さかえ保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2023年12月25日（月）～1月10日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年1月26日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」の理念に基づき、全職員が子どもの最善の利益を最優先に”おもいっきり”のびのびと活動できる環境、活動づくりに取り組んだ。
子どもの発達援助	昼礼、未満児・以上児会議、給食会議、職員会議などで、子どもの様子やクラスの様子を全職員で共有し、一人ひとりに寄り添った関わりができるよう努めた。
保護者に対する支援	希望者での個人面談には多数の保護者の希望があり、短い時間ではあったが家庭や園での姿を共有でき有意義な時間となった。日常においても積極的に保護者とのコミュニケーションを取り、より良い関係構築を図れるよう努めた。
保育を支える組織的基盤	外部研修、内部研修に積極的に参加した。研修で学んだことを職員会議や研修報告書を通して共有し、保育の質の向上に努めた。今後は「伝え合い」を意識しチームワークで高める保育を行っていききたい。

総評
今年度の行事については新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、クラスごとの開催から未満児・以上児の2部構成で行ったり、参加人数も緩和したりして実施することができた。運動会や生活発表会での保護者の方からのたくさんの温かい声援や拍手は子ども達にとって大きな自信につながったと感じた。また3年ぶりにケアセンターとの交流行事が再開となり、年長児が高齢者の方と触れ合う機会も出来た。次年度も継続して子どもの最善の利益を最優先にし、子どもの気持ちに寄り添った『ていねいな保育』を行っていききたい。そして保護者の方の協力を感謝し、温かみのある園づくりに尽力したい。

